

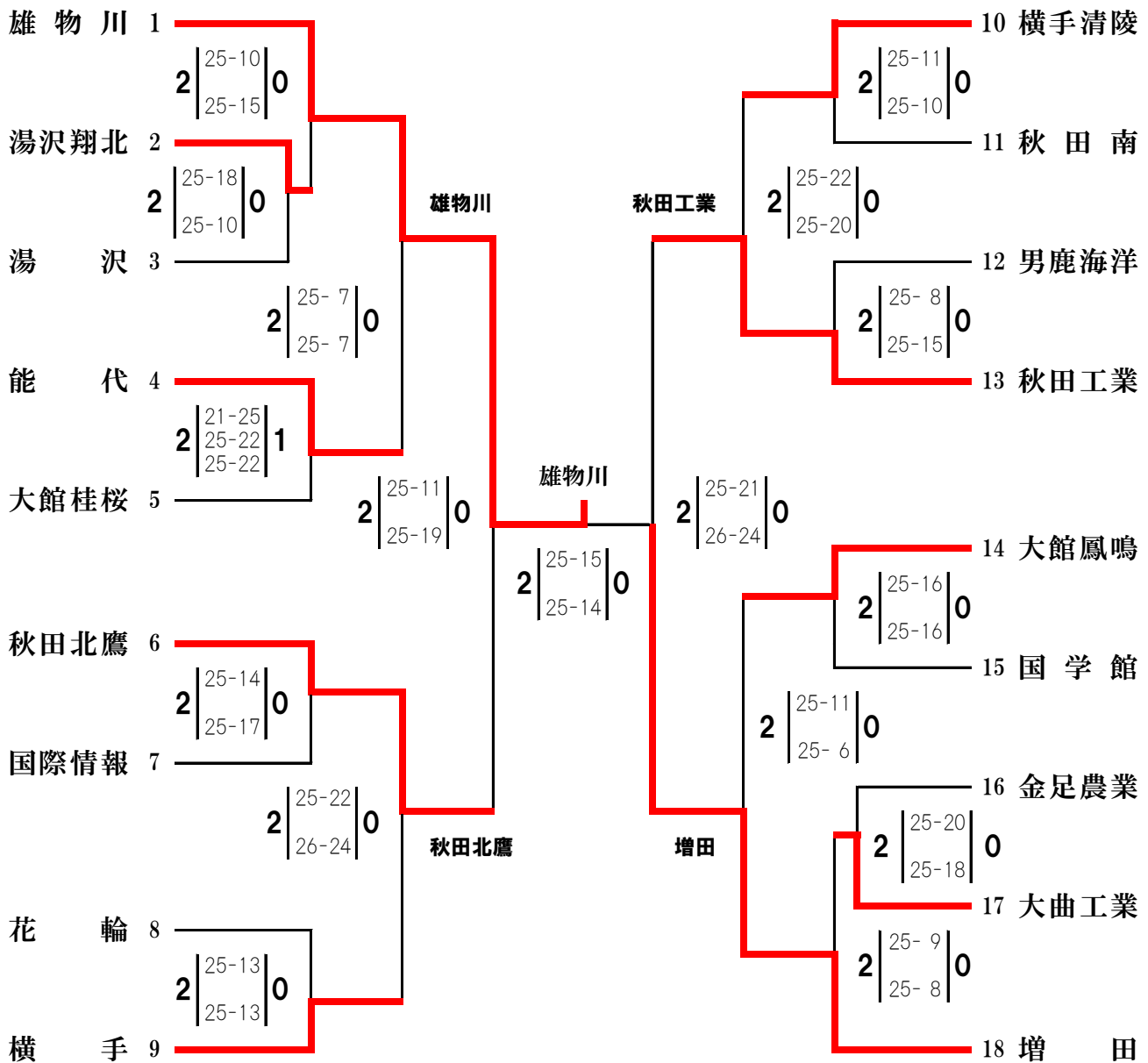
●第73回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 秋田県予選会 試合結果

期間：2020年10月23日(金)～10月26日(月)

A・B：ナイスアリーナ

【男子結果】

優勝 雄物川高等学校 (26年連続26回目)  
準優勝 増田高等学校

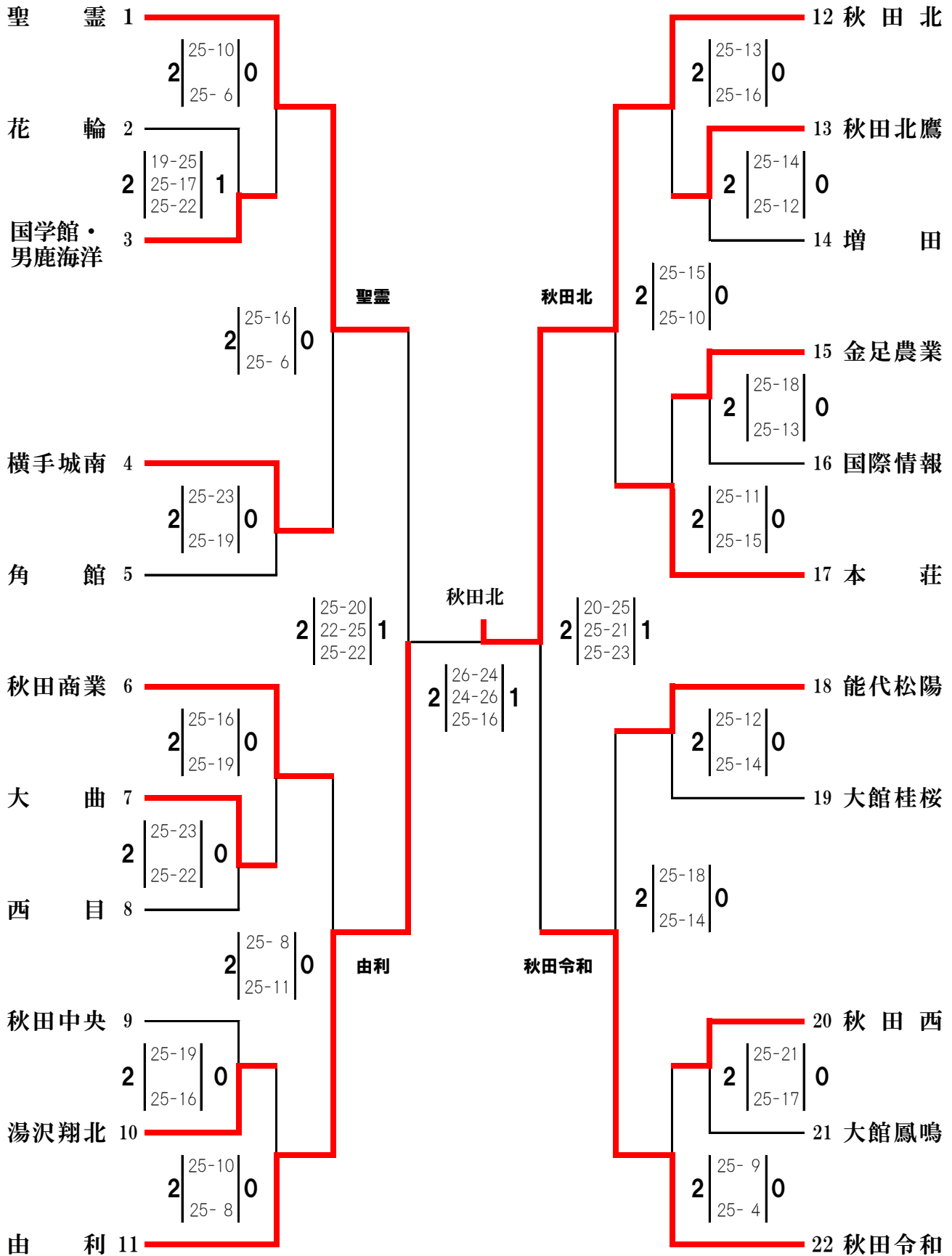


【女子結果】

優勝  
準優勝

秋田北高等学校  
由利高等学校

(3年連続5回目)



●第73回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 秋田県予選会 試合結果

【 男子決勝 戦評 】

雄物川	2	25-15	0	増田
		25-14		

3年連続の同一カードとなった、大会25連覇中の雄物川と初出場を目指す増田との決勝。

第1セットお互いエースを中心としたバレーを展開し、一進一退の攻防を繰り広げるが、雄物川は、粘り強いレシーブから着実に得点を重ね、第1セットを先取した。

第2セット、後がない増田は、1番高村の力強いスパイクで反撃するが、雄物川の高いブロックに阻まれると、雄物川は王者の貫禄で連続得点を重ね、ストレートで26年連続26回目の優勝を手にした。

【 女子決勝 戦評 】

秋田北	2	26-24	1	由利
		24-26		
		25-16		

3年連続の出場を目指す秋田北と3年ぶりの出場を目指す由利の決勝戦は昨年と同一カードとなった。

第1セット序盤お互いに正確なレシーブから得点を重ね一進一退の攻防となった。一歩も譲らない展開が終盤まで続いたが、秋田北の5番大柄のブロック、スパイクでリードする。由利も1番黒木のスパイクで反撃するも、最後は秋田北の8番佐藤のサーブで由利のレシーブを崩し秋田北が、1セット目を先取した。

第2セット、後がない由利に対し、鋭いサーブと粘り強いレシーブで4-0と秋田北がリードしたところで由利がたまらずタイムアウト。タイムアウトでリズムを取り戻した由利は3番佐藤、16番三浦のスパイクで逆転に成功。秋田北も8番佐藤の2本目のサービスエースで応戦し、一進一退の攻防が続く。中盤、由利の2番金子の2本連続サービスエースで14-11とリードした由利が秋田北の追い上げを振り切り2セット目を取り返した。

第3セット、このセットを取れば全国の出場が決まる大事なセット。出だし秋田北は5番大柄のサービスエースなどで走り出すも由利も負けじと4番佐藤のスパイクで応戦。中盤秋田北はサーブで由利を崩し得点を重ね、13-7でリードしたままコートチェンジ。コートチェンジで流れを取り戻したい由利だったが中盤のリードを追い上げることができず、最後は秋田北のサービスエースで、秋田北が、3年連続で全国の切符を手にした。